

2014年7月16日、シルヴァン市において、一般無償資金協力「第二次土地改良・灌漑機材整備計画」の供与式が行われました。

同計画は、日本政府が、アゼルバイジャンのアグジャベディ地区、イミシュリ地区、ベイラガン地区、フィズリ地区に対し、7.77億円を限度として、ブルドーザーやエクスカベータなどの土地改良・灌漑機材を供与するもので、アゼルバイジャンの農業セクターの発展及び農業に従事する人々の生活の向上が期待されます。

供与式における高橋大使挨拶



モニュメントキーの贈呈



供与されたエクスカベータ30台



供与されたブルドーザー4台

